

新型コロナウイルス感染予防に関する活動のガイドライン

2020.07.26

2022.09.01改訂

越谷桜南サッカースポーツ少年団

1. はじめに

新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大の予防措置として、練習、試合を行う際のガイドラインを定めます。

2. 練習、試合（TM含む）などの活動制限について

- (1) 桜南サッカー全体の活動制限については、感染者の状況により桜南サッカー本部にて決定する。
※桜南サッカー本部・・・会長、相談役、監督(代表)、副代表、事務局
- (2) 越谷サッカー指導協、桜井南小学校、近隣自治体などの要請があった場合にはそれに従うものとします。
- (3) 学校閉鎖、学年閉鎖、学級閉鎖に該当する団員は、学校の活動が再開するまで桜南サッカーの活動も自粛してください。
- (4) 団員、指導者共、感染の疑いがある場合(職場の同僚、友人、家族等が感染または濃厚接触者になった・・・等)は、活動を自粛してください。
- (5) チーム関係者に感染者がでた場合は、一定期間活動は中止する。(桜南サッカー本部で協議)

3. 土曜練習時の流れ

<自宅～グラウンドまで>

- (1) 朝、自宅で検温を行い、熱が高い場合(37.5℃以上)は休むこと。
- (2) マスクを着用してくること。

<グラウンドに入るとき>

- (1) 倉庫横に消毒液を設置し、各自で手指を消毒しグラウンドに入場する。(消毒液は指導者が設置)
※選手、指導者、保護者全て同様に行うこと。

<練習前>

- (1) 荷物は各学年ごとに決められた場所にきれいに並べておくこと。(ブルーシート等で場所の指定をする)
- (2) マスクは各自のバックに保管する。帰りも着用するので清潔に保管すること。
- (3) トイレに石鹸を設置する。
- (4) 練習前に団員の出欠をとる。(指導者)

<練習中>

- (1) 大声での指示、応援は避けること。
- (2) 選手、指導者は練習中はマスクは外してよい。ミーティングなどで選手に面して話をする場合はマスクを着用する。
- (3) ビブスは共用しないこと。飲水ボトルやペットボトルは共用しないこと。タオルは共用しないこと。
- (4) 握手やハイタッチは行わない。

- (5) 整列させる際には近づき過ぎない。(1 m以上離れる)
- (6) トイレの後は受付の消毒液で手指の消毒を行うこと。
- (7) 保護者の方々は密集、密接会話などに気をつけること。

<練習後～帰宅>

- (1) 鼻水、唾液などがついたゴミはビニール袋にいれ密閉して持ち帰ること。(ゴミの回収は役員さん、保護者お手伝い)
- (2) ペットボトル等の飲み残しは、グラウンドに捨てず各自持ち帰ること。
- (3) 帰宅時はマスクを着用すること。
- (4) 帰宅後は、手洗いうがいを行い、できるだけ早くシャワーを浴び着替えること。